

令和2年度  
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	06	01	104680	競技スポーツ支援事業費
総合計画	分野	03	人づくり	政策	04 スポーツの振興
	施策	02	競技スポーツの推進		
目的	競技スポーツの支援を行う。				
対象	市民、花巻市体育協会、実行委員会等				
意図	競技力・指導力の向上を図る。				
事業概要	花巻市スポーツ競技大会出場補助金の交付 2,406千円 花巻市体育協会等への各種補助金の交付 1,075千円 県民体育大会出場事業、競技スポーツ振興事業、武道教室開催業務委託 各実行委員会負担金等 2,934千円 イーハトーブレディース駅伝大会、イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会、 県南広域圏スポーツ等連携事業の実施 各種大会開催補助金の交付 175千円 その他経費 214千円				
市民参加の有無					
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	後援・協賛
		補助・助成	委託		
活動指標		単位	区分	H31	R02
1	児童・生徒による県大会以上出場補助件数	件	計画	101.00	101.00
			実績	111.00	52.00
2	高校生一般の全国大会出場補助件数	件	計画	7.00	7.00
			実績	9.00	7.00
3	イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会参加者数	人	計画	3,500.00	3,500.00
			実績	3,647.00	0.00
成果指標		単位	区分	H31	R02
1	全国大会出場件数	件	目標	121.00	121.00
			実績	94.00	12.00
2			目標		
			実績		
3			目標		
			実績		
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり	
				目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
新型コロナウイルス感染症防止の観点から、イーハトーブ花巻ハーフマラソンを中止したほか、各種競技大会の多くが中止または規模縮小となり、参加者数が大きく減少した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	競技人口の減少が懸念されており、市民のスポーツに対する関心と意欲を高めるため、競技スポーツに取り組み環境づくりや競技力の向上が求められる。
	妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	スポーツ競技団体の指導者養成講習会や実技指導講習会を支援し、練習環境の改善を図る。さらに、市内小学生を対象としたキッズアスリート育成事業の実施により、県以上の大会への出場機会の増加や優勝数の増加を目指す。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	競技力の向上や全国大会等への出場を目指してもらうさらなる支援等が必要にある。なお、すでに最低限の経費で事業を行っているため、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市民のスポーツに対する関心と意欲を高めるためにも、競技スポーツに取り組み環境づくりや競技力の向上が求められている。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	今年度は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、イーハトーブ花巻ハーフマラソンを中止としたほか、県大会以上の各種スポーツ競技大会も多くが中止となった。特に全中、インターハイ、国体はいずれも中止となり、関連する東北大会も中止が多く、出場件数が大きく減少した。このような状況下において、競技によっては感染対策を講じながら一部の県大会等が開催され、一定の効果が図られた。
	次年度に向けて	次年度の競技スポーツの支援に当たっては、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止による延期や中止が懸念されるが、開催される競技大会については補助金交付により出場者の負担軽減を図っていく。

令和2年度  
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
01	10	06	01	104870	はなまきベースボールフェスタ開催事業費	
総合計画	分野	03	人づくり	政策	04 スポーツの振興	
	施策	02	競技スポーツの推進			
目的	競技スポーツの支援を行う。					
対象	野球指導者、野球スポーツ少年団					
意図	競技力・指導力の向上を図る。					
事業概要	花巻デー（西武ドーム）の開催	0千円				
	ふれあい野球教室の開催	0千円				
市民参加の有無	対象外					
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託
活動指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	野球教室、指導者講習会参加人数	人	計画	300.00	300.00	
			実績	333.00	0.00	
2	観客数（花巻デー、ドリームベースボール）	人	計画	21,000.00	21,000.00	
			実績	23,972.00	0.00	
3			計画			
			実績			
成果指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	野球教室、指導者講習会参加人数	人	目標	300.00	300.00	
			実績	333.00		
2	観客数（花巻デー、ドリームベースボール）	人	目標	21,000.00	21,000.00	
			実績	23,972.00		
3			目標			
			実績			
成果指標の達成度	-	目標値より高い	-	概ね目標値どおり	-	目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
新型コロナウイルス感染症拡大により、事業が中止となったため成果を上げられなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	少子化及びスポーツする子供としない子供の二極化により、競技人口の減少が懸念されているなか、市民のスポーツに対する関心と意欲を高めるため、競技スポーツに取り組む環境づくりや競技力の向上が図られる事業であり、妥当である。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	競技力、指導力の向上もでき、子供たちへの普及・意識付けができる有効性の高い事業である。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	当市への派遣費等は、他団体が負担する事業となっており、これ以上の削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市民のスポーツに対する関心と意欲を高めるために即効性があり、地域社会全体ですべてのスポーツ推進に取り組む体制づくりにつなげていくことができる事業である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	埼玉西武ライオンズの協力を得て、平成30年度から3年を目安に事業を開始したもので、今年度はコロナウイルスの影響から事業を開催できなかった。今後の感染状況や事業の見直しにより、当実行委員会を解散した。
	次年度に向けて	